

R4年度 草津市自立支援協議会 部会・プロジェクト活動報告

部会・PJ名	相談支援部会	報告者	大地 小林
部会長	小林氏（大地）		
副部会長	中原氏（わかたけ）、藤澤氏（ほっとココ）		
参加機関 ・ 委員	おひさまハウス、クロスロード、草津市発達支援センター、ディフェンス、わかたけ、風、アザレア、はたらこっと、大地、歩歩、ほえーる、ぽアソ、栄寛、ほっとココ、障害福祉課、基幹コーディネーター		
事務局	草津市立障害者福祉センター		
活 動 報 告			
R3年度のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の思いに添った質の高いサービス等利用計画書の作成を目指し、研鑽する ●他機関との連携や相互協力が活発に行えるように情報共有をする ●地域課題の共有と検討 		
回数	開催日時	概 要	参加数
第1回	令和4年 4月27日 13時30分 ～ 14時30分	<p>【テーマ】<u>意見交換・事例検討</u></p> <p>【会 場】草津市立障害者福祉センター</p> <p>【内 容】○今年度の部会の進め方についての確認 ○計画相談の実態 (報酬で請求できない支援についてなど、各相談員の業務の実態を報告) ○事例検討：事例について2グループに分かれての意見交換</p>	機関数 11 人数 13名
第2回	令和4年 5月19日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>介護保険と障害福祉の連携</u></p> <p>【会 場】草津市立障害者福祉センター</p> <p>【内 容】事例報告を踏まえて下記の事項等について検討した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害特性に応じた支援とは何か ・介護保険へ移行した際、通院介助等、障害サービスとの違い ・加齢に伴う身体機能低下のアセスメント <p>⇒解決に向けてワーキングチーム等を設けて検討するか方向性を考える ※基幹でのまとめを行った。</p>	機関数 6 人数 12名
第3回	令和4年 7月21日 13時30分 ～ 15時00分	<p>【テーマ】<u>精神障害者の地域での暮らしの課題についての事例検討等</u></p> <p>【会 場】草津市立障害者福祉センター</p> <p>【内 容】○参加機関からの近況報告 ○新規事業所紹介、告知（居宅介護事業所「心のさと」） ○事例検討、意見交換（上記テーマについて）</p> <p>⇒結果としては、課題の共有と社会資源の乏しさの再認識することになったが、今後、「障害のある人加齢変化を学ぶ」学習会の予定を告知した</p> <p>○その他：去年度からの検討事項である「虐待」と「入浴」の件は引き続きテーマ設定をしてほしいという意見があった</p>	機関数 11 人数 14名

第4回	令和4年 9月22日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>障害者虐待の防止</u></p> <p>【会場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内容】特定非営利活動法人あさがおの井関氏に虐待防止法以前の状況から法律ができるまでの経緯を説明していただき、法律の目的を共有。明らかな虐待だけでなく、虐待につながっていく可能性のある不適切支援とは何か、気になることがあればまず当事者の居住地の虐待防止センターに相談することの重要性を確認した。</p>	<p>機関数 9</p> <p>人数 14人</p>
第5回	令和4年 11月17日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>相談支援と教育機関との連携</u></p> <p>【会場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内容】おひさまはうす中村相談員より事例をまじえて、相談員としてのかかわり方や、<u>当事者や家族の思いを実現していくための支援機関（教育分野と福祉分野等）の調整等の実践から支援者の視点を共有した。</u></p>	<p>機関数 9</p> <p>人数 14名</p>
第6回	令和5年 1月19日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>草津市要援護者の個別避難計画について</u></p> <p>【会場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内容】草津市総合政策部 危機管理課 橋本氏・川元氏より災害対策基本法に基づく個別避難計画の策定について説明を受ける。ハザードマップなどから土砂災害の危険区域で生活している障害者で計画策定に同意された方から複数年で順次計画を立てていく予定。障害分野では相談支援専門員に協力依頼があった。<u>対象地域以外の障害児者の計画についてはその都度情報提供を行う。個別避難計画作成のために地域の人との協力体制や日頃からの地域とのつながりをどのように作り上げていくか議論をした。</u></p>	<p>機関数 10</p> <p>人数 14名</p>
第7回	令和5年 3月16日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>介護保険制度と障害福祉制度の関係再考</u> ～障害者本人の自己決定を支援するために～</p> <p>【会場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内容】佛教大学社会福祉学部社会福祉学科 孔栄鐘氏より講演。 現行の制度が国のどのような政策のもとで作られたのかを知り、支援者として「制度として決まっているから」ではなく、なぜそのような制度になっているのか疑問を持ってとらえていくこと、制度上の課題は国に対して要望をあげていくこと、現状の中では制度がこうだからではなく、<u>当事者が生活生活の中でどのように困っているのか、そのためにはどんな支援が必要なのかを支援者として見極めていかなければならないことを共有した。</u></p>	<p>機関数 10</p> <p>人数 15名</p>